

ジャガイモに対する健花試験事例



甘彩六花株式会社

<試験概要>

- ・試験場所 北海道名寄市
- ・品種 トヨシロ
- ・収穫日 2017年9月13日
- ・散布回数 500倍希釈で3回
- ・散布コスト 1反1回あたり原液を200ml (460円) 使用×3回散布 反あたりのコスト：1380円

<試験結果>

試験区・対照区各圃場の2地点より5株ずつ計10株を収穫し、各サイズの収量および重量を測定した。

	個数		重量(g)	
	対照区	試験区	対照区	試験区
2S	15	13	226	256
S	9	21	515	1138
M	7	15	562	1173
特M	10	14	1081	1424
L	24	34	3496	5320
2L	12	14	2609	3035
3L	6	5	2053	1489
チップサイズ合計	34	48	4577	6744
合計	83	116	10542	13835

チップサイズ合計の数量は1.4倍、重量は1.47倍に増加!!

<まとめ>

- ・試験区はチップサイズ (90~190g) の数量が1.4倍に増加した。
また、重量は4577gから6744gと1.47倍に増加した。
 - ・10株の合計収穫数量は対照区の83個に対し、試験区は116個と1.39倍に増加した。
また、10株の合計収穫重量は対照区の10542gに対し、試験区は13835gと1.31倍に増加した。
- 健花を散布したことで生殖成長が促進された結果、イモ数が増加し、収量が増加したと考えられる。

【対照区】



3L 2L L 特M M S 2S

【試験区】



3L 2L L 特M M S 2S